研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 5 年 6 月 1 6 日現在

機関番号: 15401 研究種目: 若手研究 研究期間: 2019~2022 課題番号: 19K13684

研究課題名(和文)How do personality traits mediate the association between financial literacy and stock market participation?

研究課題名(英文)How do personality traits mediate the association between financial literacy and

stock market participation?

研究代表者

Khan Mostafa (Khan, Mostafa)

広島大学・人間社会科学研究科(社)・研究員

研究者番号:00825846

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,200,000円

研究成果の概要(和文):本研究は、老後な安心等のために求められる人々の資産運用を促進する視座から、金融リテラシーと証券市場参入の関係に、個人の性格がどのように介在するかを分析することを目的とした。個人の性格の分析においては、技術的な課題から進捗が遅れた一方、金融リテラシーと証券市場参入の関係においては新たな視座から貴重なエビデンスを多数提示することができた。また、金融リテラシーは証券市場の参入のみ ならず、健康を含むるの提示を進めた。 健康を含む家計の様々なリスクを回避する行動を促進することがわかり、その点での実証的なエビデン

研究成果の学術的意義や社会的意義 人々の資産運用を促進する視座から、 金融リテラシーと証券市場参入の関係を分析した。金融リテラシーと証券 たるの質性を促進する祝性がら、金融サブランーと証券市場多人の関係を力析した。金融サブランーと証券 市場参入の関係においては詳細な家計情報を用い、また国際比較の視座も加えた貴重なエビデンスを多数提示す ることができた。また、金融リテラシーは証券市場の参入のみならず、健康を含む家計の様々なリスクを回避す る行動を促進することがわかり、その点での実証的なエビデンスの提示を進めた。

研究成果の概要(英文): This project went very well in general. The research outputs include 31 academic papers and 2 coauthored books: 4 papers for FY2019; 5 papers for FY2020, 12 papers for FY2021; and 9 papers and 1 book for FY2022. The journals that appeared include Frontiers in Public Health: Health Economics, Journal of Gambling Studies, International Journal of Environmental Research and Public Health: Health Economics, and Journal of Consumer Affairs. The research contributions are not just to the field of financial literacy but also to the relationship between financial literacy and risk-aversive behaviors in terms of household finance and health-related behaviors.

研究分野: Household Finance

キーワード: Financial literacy

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

急速な少子高齢化の進展と社会保障費の増大が家計の不安要因となっていた我が国において、人々の資産運用の進展は重要なテーマであった。

一方、金融研究の分野では、個人の金融リテラシーの高さが、積極的な資産運用である株式市場への参入に関係する可能性があることは別途先行研究により当時から知られており、金融教育の普及による個人の金融リテラシーの向上が、より積極的な資産運用の形態である証券市場参入につながる可能性は十分にあると考えられた。一方で、両者の関係に個人の性格がどう関係するか、実証的なエビデンスが当時はほとんど蓄積がなく、研究があまり進んでいなかった。

2.研究の目的

本研究の目的は、金融リテラシーの高さと証券市場への参入の関係に個人の性格が介在するメカニズムを解き明かすことである。

3.研究の方法

本研究の方法は、個人の金融リテラシー測定指標(簡易版)と証券市場の参入状況、そして個人の性格を測定する心理学の指標 Big 5 を含む全国家計パネル調査である、大阪大学「くらしの好みと満足度に関するアンケート調査」を用いて金融リテラシーが老後の不安にどのような影響を与えるかを概観した。なお、同調査は日本のみならず、米国のデータも同様の分析に使えることから、分析の一部に米国との比較の視座を加えた研究を行った。

一方、個人の性格に関する研究は技術的な困難の解決に時間がかかったため、途中から一旦脇に置き、それまで主張はされていたものの、精緻なエビデンスがなかった個人の金融リテラシーと証券市場参入の関係の分析に傾注。さらに、金融リテラシーの高さが、資産運用行動のみならず、家計の特殊詐欺脆弱性を予防する効果、さらに喫煙、ギャンブルリスクの低減、運動習慣の獲得等、健康リスク回避にもポジティブな影響があることがわかり、それらの分野を深掘りした。

4. 研究成果

本研究は全体を通じて極めて順調に推移し、結果として当初の計画以上の成果を残すことができた。令和元年度は、査読付き国際学術誌に 4 本の論文採択であった。論文が採択された雑誌は Journal of Financial Crime、Journal of Women & Aging、Sustainability、そして Journal of Gambling Studies である。

令和 2 年度は、査読付き国際学術誌に 5 本の論文採択があった。論文が採択された雑誌は International Journal of Environmental Research and Public Health(1 本) Sustainability(3 本) Frontiers in Public Health: Health Economics(1 本) である。

採択された論文タイトルはそれぞれ、「Do Financial Literacy and Financial Education Influence Smoking Behavior in the United States?」、「Is financial literacy associated with investment in financial markets in the United States?」、「Government's Stimulus Program to Boost Consumer Spending: A Case of Discount Shopping Coupon Scheme in Japan」、「Financial Literacy in Japan: New Evidence Using Financial Knowledge, Behavior, and Attitude」、「Financial Literacy, Financial Education, and Smoking Behavior: Evidence from Japan」である。

令和3年度は、インパクトファクター付きの国際学術誌に採択された12本を含む13本の論文掲載があった。論文が採択された雑誌はInternational Journal of Environmental Research and Public Health(IF=3.390, 3本) Sustainability(IF=3.251, 5本) Journal of Gambling Studies (IF=3.655, 1本) Frontiers in Psychology (IF=2.990、1本) Journal of Consumer Affairs (IF=2.131, 1本) Transportation Research (F): Traffic Psychology and Behaviour (IF=3.261, 1本) Gerontologie et societe (IFなし, 1本) である。

採択された論文のタイトルはそれぞれ、「Loneliness during the COVID-19 pandemic: Are older people at higher risk?」、「COVID-19 Vaccine hesitancy among the younger generation in Japan」、「Willing or hesitant? A socio-economic study on the potential acceptance of COVID-19 vaccine in Japan」、「Financial Literacy and Alcohol Drinking Behavior: Evidence from Japan」、「Financial Literacy and Exercise Behavior in the United States」、「Can financial literacy explain lack of investment in risky assets in Japan?」、「Satisfaction with the COVID-19 economic stimulus policy: A study of the special cash payment policy for residents of Japan」、「Can Financial Literacy Explain Lack of Investment in Risky Assets in Japan?」、「Financial Literacy and Gambling Behavior in the United States」、「Who is next? A study on victims of financial fraud in Japan』、「Insurance literacy among older people in

Japan: The role of socio-economic status $_{\perp}$ 「How is emotion associated with driving speed? A study on taxi drivers in Japan $_{\perp}$ 「Family caregiving attitudes: Implications for post-pandemic eldercare in Japan 」である。

令和 4 年度は、インパクトファクター付きの国際学術誌に採択された 9 本の論文と共著書籍 1 冊である。掲載された雑誌は International Journal of Environmental Research of Public Health: Health Economics (IF=4.614, 5 本)、IEEE Access (IF=3.467, 1 本) BMC Public Health (IF=4.135, 1 本) Behavioral Science (IF=2.286, 1 本) Sustainability (IF=3.889, 1 本) である。また、共著書籍は Mahajlo Jakoljevic and Seiritsu Ogura (eds)「Insights in Health Economics: 2021」(frontiers media)で、論文「Financial Literacy, Financial Education, and Smoking Behavior: Evidence from Japan」が 1 本収録された。

書籍収録分を除いた、採択された論文のタイトルはそれぞれ、「Who became lonely during the COVID-19 pandemic? An investigation of the socioeconomic aspects of loneliness in Japan」、「A longitudinal study on loneliness during the COVID-19 pandemic in Japan」、「Has Smartphone Use Influenced Loneliness during the COVID-19 Pandemic in Japan?」、「Hesitancy towards the Third Dose of COVID-19 Vaccine among the Younger Generation in Japan」、「Financial Literacy, Financial Education, and Cancer Screening Behavior: Evidence from Japan」、「Consumers' Willingness to Pay for Tactile Impressions: A Study Using Smartphone Covers」、「Does Financial Literacy Influence Preventive Health Check-up Behavior in Japan?」、「Impact of changing socioeconomic conditions on family caregiving norms: Evidence from Japan』、「Who Became Victims of Financial Frauds during the COVID-19 Pandemic in Japan?」である。

5 . 主な発表論文等

「雑誌論文〕 計22件(うち査読付論文 22件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 18件)

〔雑誌論文〕 計22件(うち査読付論文 22件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 18件)	
1.著者名 Yuktadatta Pattaphol、Ono Shunsuke、Khan Mostafa Saidur Rahim、Kadoya Yoshihiko	4.巻 14
2.論文標題 Satisfaction with the COVID-19 Economic Stimulus Policy: A Study of the Special Cash Payment Policy for Residents of Japan	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Sustainability	6.最初と最後の頁 3401~3401
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.3390/su14063401	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Rabbani Naheed、Khan Mostafa Saidur Rahim	4 . 巻
2.論文標題 Insurance literacy among older people in Japan: The role of socio economic status	5.発行年 2022年
3.雑誌名 Journal of Consumer Affairs	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/joca.12448	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する
1 . 著者名 Khan Mostafa Saidur Rahim、Rabbani Naheed、Kadoya Yoshihiko	4.巻 13
2.論文標題 Can Financial Literacy Explain Lack of Investment in Risky Assets in Japan?	5.発行年 2021年
3.雑誌名 Sustainability	6.最初と最後の頁 12616~12616
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著
1 . 著者名 Khan Mostafa Saidur Rahim、Watanapongvanich Somtip、Kadoya Yoshihiko	4.巻 18
2.論文標題 COVID-19 Vaccine Hesitancy among the Younger Generation in Japan	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 International Journal of Environmental Research and Public Health	6.最初と最後の頁 11702~11702
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph182111702	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

4 ***	4 44
1 . 著者名	4 . 巻
Yuktadatta Pattaphol、Khan Mostafa Saidur Rahim、Kadoya Yoshihiko	13
2 *A-+-17-FIX	F 76/-7-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Financial Literacy and Exercise Behavior in the United States	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	9452 ~ 9452
ID TRANS A CONTROL OF STREET AND THE	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/su13169452	有
+ 10.7547	同
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 * * * * 47	4 7'
1 . 著者名	4.巻
Putthinun Pongpat、Watanapongvanich Somtip、Khan Mostafa Saidur Rahim、Kadoya Yoshihiko	13
2	F 改仁左
2 . 論文標題	5.発行年
Financial Literacy and Alcohol Drinking Behavior: Evidence from Japan	2021年
2	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	8858 ~ 8858
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	本性の方無
	査読の有無
10.3390/su13168858	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	当际 六 有
オープンアグセスとしている(また、そのが足である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
	4·중 18
Khan Mostafa Saidur Rahim、Kadoya Yoshihiko	16
2.論文標題	5.発行年
·····	2021年
Loneliness during the COVID-19 Pandemic: A Comparison between Older and Younger People	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Environmental Research and Public Health	
International Journal of Environmental Research and Public Health	7871 ~ 7871
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
10 3390/ijerph18157871	右
10.3390/ijerph18157871	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	国際共著 - 4.巻
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi	国際共著 - 4.巻 12
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi	国際共著 - 4 . 巻 12
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 -
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Narumoto Jin、Watanabe Satoshi 2 . 論文標題 Who Is Next? A Study on Victims of Financial Fraud in Japan 3 . 雑誌名 Frontiers in Psychology	国際共著 - 4 . 巻 12 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 -

1 . 著者名	4 . 巻
Khan Mostafa Saidur Rahim, Watanapongvanich Somtip, Kadoya Yoshihiko	vol. 43 / n° 165
2.論文標題	5.発行年
Family caregiving attitudes: Implications for post-pandemic eldercare in Japan	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Gerontologie et society	la~XVIIIa
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3917/gs1.165.0204	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kadoya Yoshihiko、Watanapongvanich Somtip、Khan Mostafa Saidur Rahim	79
2.論文標題	5.発行年
How is emotion associated with driving speed? A study on taxi drivers in Japan	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Transportation Research Part F: Traffic Psychology and Behaviour	205 ~ 216
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.trf.2021.04.020	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Kadoya Yoshihiko, Watanapongvanich Somtip, Yuktadatta Pattaphol, Putthinun Pongpat, Lartey Stella T., Khan Mostafa Saidur Rahim	18
2 . 論文標題	5 . 発行年
Willing or Hesitant? A Socioeconomic Study on the Potential Acceptance of COVID-19 Vaccine in Japan	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
International Journal of Environmental Research and Public Health	4864 ~ 4864
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
物製舗 X ODUT (プラダルオフシェク Paix が子) 10.3390/ijerph18094864	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Watanapongvanich Somtip、Khan Mostafa Saidur Rahim、Putthinun Pongpat、Ono Shunsuke、Kadoya Yoshihiko	-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Financial Literacy and Gambling Behavior in the United States	2021年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Gambling Studies	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1007/s10899-021-10030-5	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	

1. 著者名 Ono Shunsuke、Yuktadatta Pattaphol、Taniguchi Takafumi、litsuka Tomoe、Noguchi Masafumi、Tanaka Sawa、Ito Haruka、Nakamura Kousei、Yasuhara Nanako、Miyawaki Chihiro、Mikura Katsumi、Khan Mostafa Saidur Rahim、Kadoya Yoshihiko	4.巻 13
2.論文標題 Financial Literacy and Exercise Behavior: Evidence from Japan	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Sustainability	6 . 最初と最後の頁 4189~4189
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/su13084189	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Khan Mostafa Saidur Rahim、Putthinun Pongpat、Watanapongvanich Somtip、Yuktadatta Pattaphol、 Uddin Md. Azad、Kadoya Yoshihiko	4.巻 18
2.論文標題 Do Financial Literacy and Financial Education Influence Smoking Behavior in the United States?	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 International Journal of Environmental Research and Public Health	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/ijerph18052579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
4 ##47	A **
1.著者名 Watanapongvanich Somtip、Khan Mostafa Saidur Rahim、Putthinun Pongpat、Ono Shunsuke、Kadoya Yoshihiko	4 . 巻 8
2.論文標題 Financial Literacy, Financial Education, and Smoking Behavior: Evidence From Japan	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Frontiers in Public Health	6 . 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fpubh.2020.612976	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Khan Mostafa Saidur Rahim、Rabbani Naheed、Kadoya Yoshihiko	4 .巻 12
2.論文標題 Is Financial Literacy Associated with Investment in Financial Markets in the United States?	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Sustainability	6.最初と最後の頁 -

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/su12187370	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1.著者名	4 **
	4 . 巻
Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi	12
2.論文標題	5 . 発行年
Government's Stimulus Program to Boost Consumer Spending: A Case of Discount Shopping Coupon	2020年
Scheme in Japan	2020
Scheme in Japan 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	-
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/su12093906	有
t − プンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 . 巻
Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim	12
2.論文標題	5.発行年
Financial Literacy in Japan: New Evidence Using Financial Knowledge, Behavior, and Attitude	2020年
· . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	- U.取例に取及の兵
ouo turriub i i i ty	
ヲ お や ウ の DO I / デン ド カ リ オ オ ン ド カ ト 独 リ フ ト	本性の左無
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/su12093683	有
 − プンアクセス	国際共著
. ファック EA、 オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
l . 著者名	4 . 巻
Khan Mostafa Saidur Rahim, Rabbani Naheed	9
2.論文標題	5 . 発行年
Explaining the Growth Potential of a Market Leader and Challenger: Evidence from Japan's	2021年
Telecommunications Services Industry	·
B.雑誌名	6.最初と最後の頁
Business Perspectives and Research	370 ~ 384
»	
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
10 1177/2278533721080522	_ _
10.1177/2278533721989522	有
t − プンアクセス	国際共著
tープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著該当する
ナープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名	国際共著 該当する
tープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著該当する
トープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi	国際共著 該当する 4 . 巻 27
トープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年
トープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi	国際共著 該当する 4 . 巻 27
ナープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2. 論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi . 論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan 3. 雑誌名	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
ナープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2. 論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2 . 論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan 3 . 雑誌名 Journal of Financial Crime	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 387~396
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2.論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan 3.雑誌名 Journal of Financial Crime	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 387~396
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2.論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan 3.雑誌名 Journal of Financial Crime	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 387~396
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Yamane Tomomi 2 . 論文標題 The rising phenomenon of financial scams: evidence from Japan 3 . 雑誌名 Journal of Financial Crime	国際共著 該当する 4 . 巻 27 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 387~396

1 . 著者名 Kadoya Yoshihiko、Khan Mostafa Saidur Rahim、Watanapongvanich Somtip、Binnagan Punjapol	4.巻
2.論文標題 Emotional Status and Productivity: Evidence from the Special Economic Zone in Laos	5 . 発行年 2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Sustainability	1544 ~ 1544
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.3390/su12041544	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 菜字夕	A #

1.著者名	4 . 巻
Watanapongvanich Somtip、Binnagan Punjapol、Putthinun Pongpat、Khan Mostafa Saidur Rahim、	37
Kadoya Yoshihiko	
2.論文標題	5 . 発行年
Financial Literacy and Gambling Behavior: Evidence from Japan	2020年
	!
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Gambling Studies	445 ~ 465
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/s10899-020-09936-3	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6.研究組織

ь	. 妍九組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------